

平成29年7月11日(火) 新潟日報

職人体験 刃物作り

長岡・与板

地元の伝統産業である打刃物の魅力を知ってもらおうと、職人らによる鍛冶体験教室が与板小学校で開かれた＝写真＝。4年生45人が手作業での刃物作りに挑戦した。

教室は、地元職人らによる「越後与板打刃物匠会」が毎年同小で開催。ことしは6日に開かれ、刃渡り約20センチの「切り出し小刀」を製作した。

児童は炉で真っ赤に熱した刃物を、ハンマーで慎重な手つきでたたいた。職人から「まっすぐ打ち下ろそう」などとアドバイスを受け、刃の形を整えた。小刀は、職人が仕上げて児童にプレゼントされる。三輪泰弘君(9)は「力加減が難しかった。自分で作った小刀で鉛筆を削りたい」と笑顔で話した。

